

港南区 元気な地域づくり推進フォーラム 開催

平成27年3月14日に開催した港南区元気な地域づくり推進フォーラムでは、地域で活動する皆さんから事例発表が行われ、各地区の取組を共有しました。「見守り・支えあいの取組」では、3事例を発表いただきました。

地域活動事例発表 ●見守り・支えあいの取組●

ひのみなみ見守りネット

見守り活動のゆるやかなつながりづくり

日野南地区では、様々な見守り活動が行われています。「ひのみなみ見守りネット」では、異変を発見した場合に連絡する仕組みを明確にし、地域の商店などに協力を呼びかけ、より重層的な見守りを行おうとする取組です。協力店舗には日野南小学校の生徒がデザインした「見守りステッカー」を渡し、地域にやさしいお店としても地域に発信する機会となっています。見守り活動を行う団体や商店などがゆるやかにつながり、地域全体での見守り活動を進めながら、誰もが安心して安全に暮らせる地域づくりを目指しています。



第3期 港南区地域福祉保健計画に向けて



平成28年度から始まる第3期港南区地域福祉保健計画の策定に向けたパネルを展示。

港南台かもめ団地「かもめカフェ」

大切にしていること 「楽しい!負担がない!多世代!お得!」

港南台かもめ団地は、乳幼児のいる世帯や高齢者の一人暮らしの方、外国人の方も多く住んでいます。転入転出が多く、団地内にどんな人が住んでいるか把握しづらい現状があり、住民同士の顔の見える関係づくり、地域活動の担い手発掘を目指し、「かもめカフェ」は発足しました。企画する側も楽しく、できることをやるというスタンスで、また、ボランティアも加わり活動を継続しています。手づくりケーキや手づくり看板でアットホームな雰囲気を演出し、子ども向けイベントやケアプラザ・地域の方による生演奏、また港南福祉ホームの出店もあり、老若男女誰でも気軽に立ち寄れる場になっています。



未来に咲かせるひまわりのタネ



「ひまわりのタネカード」を配布し、「こんな港南区にしたい」を書いてもらいました。たくさんの夢・希望が集まりました。

芹が谷地区福祉ネットワーク「ボランティア交流会」

ボランティア同士の顔合わせ

芹が谷地区では、6つの自治会・町内会それぞれに福祉ネットワークが組織されています。福祉ネットワークの代表者同士では定例会がありますが、ボランティア同士の交流も進めようと、楽しく顔合わせができる交流会の開催を決めました。自分たちの企画だからと、ケアプラザなどと協力しつつも、打合せや準備は福祉ネットワーク代表者だけで進めました。当日は各地区の活動紹介や互いに知り合うための名刺交換など、ボランティア同士の交流の第一歩となりました。



●港南区 元気な地域づくり推進フォーラム とは●

区内で行われている様々な地域活動を皆さんで共有する場となっています。今回で4回目の開催になります。

今回のフォーラムでは、地域活動の事例発表として、見守り・支えあいの取組のほか、防災・減災の取組4事例、地域の魅力づくりと担い手確保の取組3事例などの発表がありました。また、協働による地域づくりの方向性の共有として、港南区連合町内会長連絡協議会藤田会長から、27年度地域で取り組む重点テーマとして ①防災・減災、②見守り・支えあい、③地域の魅力づくりと地域活動の担い手確保、④健康づくりのテーマ発表があり、引き続き、協働による地域づくりを進め、次代を担う子どもたちに『ふるさと港南』を引き継いでいきましょう!との宣言がありました。



会場では、地区別意見交換会や社会福祉大会などのパネル展示も行われました。

ひまわりのわ



ウォーキング推進! 合同ウォークイベント

3月8日(日)に、保健活動推進委員会、食生活等改善推進委員会、青少年指導員協議会、スポーツ推進委員連絡協議会合同のウォークイベントが開催されました。

当日は、8コースを計430名がウォーキング。小学生のお孫さんと一緒に歩かれる方もいるなど、あらゆる年代の方が梅の花を見たり、おしゃべりをしたりしながら、それぞれのペースで楽しく歩きました。

ゴールでは、食生活等改善推進員と保健活動推進員の皆さん手づくりのおいしい豚汁をみんないただきました。

皆さんも春の花咲く区内をぜひ歩いてみませんか。

